



毎日 整備 新聞

●発行／
社団法人 大阪府自動車整備振興会
〒559-8511
大阪市住之江区南港東3-5-6
TEL: 06-6613-1191

毎日新聞社総合事業局
〒530-8251
大阪市北区梅田3-4-5
TEL: 06-6346-8269

巻頭インタビュー 俳優 赤井英和	1
あなたのクルマ健康ですか?	2
整備工場レポート	2～3
4コマ漫画「てんけんくん」	3
第6回マイカー 3点検キャンペーン	4
みんなで行こCAR! もらおCAR!	4
マイカー点検教室	4
クイズ&プレゼント	4

点検・整備が必要な人は 人も車も同じやね

かつてボクシングで、「浪速のロッキー」と人気を集め、今は俳優として、スクリーンにテレビに、さわやかな笑顔と熱いハートで活躍している赤井英和さん。山田洋次監督の映画「十五才 学校Ⅳ」では大型トラックの運転手役を務めたように、クルマの似合う俳優さんです。愛車の整備などについてお話を聞きました。インタビューは赤井さんらしく、手をついての「あいさつ」で始まりました。



プロフィール
赤井英和（あかい・ひでかず）
俳優。1959年、大阪府生まれ。高校時代からボクシングを始め、21歳のときにプロに転向。デビュー以来12連続KOの日本タイ記録をマークする。引退後の1989年、映画「どついたるねん」で俳優としてデビュー。以来、映画やドラマ、舞台など幅広く活躍中。2男1女の父親でもある。

赤井さんといえば、お兄様が車関係の仕事をしておられるし、車には関心が高いと思いますが、よく乗っているのですか？ 家族ドライブなどすることは？



赤井 車はほんと、毎日の“足”ですね。ないとおられませんか。うちは家族が多いし、仰山乗れるのがいいから、大きい車に乗っていますが、家族ドライブはね、あまり時間がなくてねえ、なかなかできませんね。

赤井 家が東京なんでね、車で走るのは東京でばかりなんですけど、第三京浜かな。横浜行くときはいつも使ってますけどね、片側4車線で走りやすいんですわ。

赤井 なじみの整備工場ですわ。プロに任せれば、間違いないですから。自動車って命乗せて走ってんねんから、ひとつ間違えば危ないことになりますしね。点検・整備はきっちりしないといけないと思います。

赤井 人間でいえば整備は健康管理ですが、赤井さんがパワーを維持するためにご自分で気をつけていることは？

赤井 40度くらいのお湯に、30～40分つけているんです。うちでは電気湯をキープする足湯器使ってますが、仕事で地方へ行ったときにはホテルの部屋のバスタブにお湯を少し張って、腰掛けてます。もう十数年続けてるかなあ。

赤井 40度くらいのお湯に、30～40分つけているんです。うちでは電気湯をキープする足湯器使ってますが、仕事で地方へ行ったときにはホテルの部屋のバスタブにお湯を少し張って、腰掛けてます。もう十数年続けてるかなあ。

赤井 40度くらいのお湯に、30～40分つけているんです。うちでは電気湯をキープする足湯器使ってますが、仕事で地方へ行ったときにはホテルの部屋のバスタブにお湯を少し張って、腰掛けてます。もう十数年続けてるかなあ。



安心の目印。

遠出前の安心チェックや車検は、お近くの黄色い看板の整備工場にお任せください。

大阪府自動車整備振興会会員の整備工場では車検・定期点検・一般整備のほか、

- 新車・中古車販売
- 部品用品取付販売
- 板金塗装
- 自動車保険

なども取り扱っています。

あなたの街のくるまやさんはここで探せます!!

<http://www.js-osaka.or.jp>

welcome to
oasis
(社)大阪府自動車整備振興会
TEL06-6613-1191

赤井（即答で）足湯です！
体の冷えがいろいろの不調を引き起こすんです。うちの子どもたちはずっと足湯してまして、風邪ひきません。腰痛とか肩こりにも効きますよ。――どんなふうにするんですか？
赤井 40度くらいのお湯に、30～40分つけているんです。うちでは電気湯をキープする足湯器使ってますが、仕事で地方へ行ったときにはホテルの部屋のバスタブにお湯を少し張って、腰掛けてます。もう十数年続けてるかなあ。

――最後に大阪の整備士さんや読者にひとこと。
赤井 車って大きく言えば経済でも日本を支えているけど、ふだんの生活でも日本を支えているのは車の力。その車の生活を支えているのは、プロの整備士のみなさんがいらっしやるからやと思います。ほんとに大きい力です。僕も東京での仕事が増えてますが、レギュラー番組は関西のだけなんです。ずっと関西に居続けたいんで、これからもよろしく願います。



ドライブや通勤など、私たちの交通手段として欠かせないクルマ。愛車をいたわって頻繁に洗車をする方は多いかもしれませんが、エンジンやブレーキ、タイヤといった”中身の健康”に目が行き届いているでしょうか？
今のクルマは壊れにくくなったとはいえ、点検・整備を怠れば、事故や故障といったトラブルを引き起こしかねません。私たちが自分の健康に気を配るのと同じように、マイカーに対しても日常点検などのケアを心がけましょう。

あなたのクルマは健康ですか？



ちょっと拝見！
整備工場レポート

週末には家族でドライブを楽しむという陶長さんファミリー。今日はお母さんのゆきえさんと泰匠くんが整備工場を見学に訪れました。



<エンジンオイル>
ゲージを抜いて量、汚れをチェック。汚れがひどい場合は新しいオイルと交換します。



<リフトアップ>
車をリフトアップして、各部の油漏れ、水漏れと取り付け部のゆるみ、がた、損傷を点検。

車を下側から見ると、こんなふうになっているのね



<スパークプラグ>
プラグレンチでスパークプラグを取り外し、電極のすき間、汚れ、損傷、摩耗をチェック。



<ブレーキパッド・ディスク>
摩耗、損傷を点検します。摩耗がひどい場合は交換します。



整備のプロだから手際もあざやかな

キーワード

ダイヤルステッカー



認証工場で定期点検・整備を実施した車には、車の前面ガラスの助手席上方に「点検整備済ステッカー」を貼ります。これは定期点検・整備を確実に実施したことを示す「安心の証」です。数字は次回の定期点検・整備の期日を示しています。

① ウインド・ウォッシャー・タンク

ウォッシャー液が空の場合、フロントガラスの汚れが落とせないだけでなく、キタリが破損することもあります。

② ブレーキ・リザーバ・タンク

ブレーキ液が規定の範囲（MAXとMINの間に）あるかどうか点検します。ブレーキ液の減り具合が著しいときは、ブレーキ系統からの液漏れが考えられますので、整備工場に依頼して原因をつきとめましょう。

③ バッテリー

バッテリーの液量が規定の範囲（UPPERとLOWERの間に）あるか、車両を揺らすなどして点検します。バッテリー液が適量でない場合、バッテリーがあがりたり破損したりします。

④ ラジエーター・リザーバ・タンク

冷却水の量が規定の範囲（FULLとLOWの間に）あるか点検します。冷却水が足りないとおバーヒートを起こしやすくなりますので、注意しましょう。

⑤ オイル・レベル・ゲージ

エンジン・オイルの量が適切であるかどうかを点検します。オイル・レベルゲージを抜いて付着しているオイルを拭き取り、再度差し込んで規定の範囲（HとLの間）にあるか確認します。



日常点検を行えば、トラブルを未然に防ぐことができます。とはいえ、一般ユーザーの目では見つけられない異常も

※大阪府自動車整備振興会では、定期的に無料で「マイカー点検教室」を開いています。4ページ目をご覧下さい。詳しくは振興会にお問い合わせ下さい。

日常点検のすすめ

自動車はエンジンをかけているだけで、ピストンやベアリングをはじめ、さまざまな部品が摩耗します。また、走行によってタイヤ、ブレーキ部品などが摩耗・損傷しますし、走行しない場合でもバッテリーやオイル類などが劣化します。つまり、自動車の安全性を保つためには日常的な点検が必要なのです。

日常点検は、走行距離や運転時の状態などを判断してユーザー自らが行うものです。しかし「忙しいから」「今まで大丈夫だったから」といって、おろそかにしている方が多いのではないのでしょうか。

自動車はめったなことでは壊れない——そんな過信が大きなトラブルを招きます。タイヤやブレーキ、ランプ類など、自動車には点検箇所が数多くありますが、今回はエンジンルームの点検方法を紹介しましょう。手軽にできますので、安全走行のためにもぜひ実施しましょう。

マイカー健康度チェック

- ☐ 日常的に点検を行っている
- ☐ 定期点検（1年点検、車検）を受けている
- ☐ 急発進、急ブレーキはしない
- ☐ エンジンオイルはこまめに点検する
- ☐ ヘッドランプ、ウインカーはきちんと点灯している
- ☐ この1年間にタイヤのローテーションを行った
- ☐ タイヤの溝の深さを把握している
- ☐ 信頼できる整備工場を知っている

YESが6～8／あなたのクルマは健康と思われます。これから定期的に点検・整備を。

YESが3～5／見た目は大丈夫でも不具合があるかもしれません。常に気を配りましょう。

YESが0～2／もっとマイカーにやさしくしましょう。確かな点検・整備で安全な走行を。



プロにおまかせ 運輸局認証工場で安心 安全を



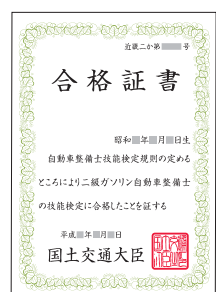
プロによる点検
整備が不可欠

右ページでは簡単な日常点検の方法を紹介しましたが、エンジンやブレーキといった装置の異常を、ユーザー自らが発見するのはなかなか難しいものです。
車検が法律で義務付けられているのもそのため、自動車の安全性を保つためには、

プロの整備士による定期的な点検整備が欠かせません。

「認証看板」「整備保証」は信頼の証

ところで右上の黄色い看板をご存じですか？ これは「認証看板」といって、作業場の面積や設備、メカニックや整備士の技術など、すべての面で国の厳しい基準をクリアしている「認証工場」であるこ



と、また認証工場で車検を受けた車には「整備保証」が付きます。これは定期点検・整備を実施した箇所後には不具合が生じた場合には、無償で再整備を行うというものです。保証期間は定期点検・整備を実施した日から6カ月間または走行距離1万キロメートルのいずれかに達する時点までとなります(二部工場、および対象自動車は除きます)。



確かな点検・整備で
環境にやさしく

定期的な点検・整備は、自動車の安全性を高めるためだけでなくありません。故障率の低下によって出費を抑えることができますとともに、排気ガ

ご存じですか
車検費用の中身

「代行車検8900円」。近ごろ、このような看板をよく見かけます。確かに、この金額で車検ができるのなら安いといえますが、実は、これには車検に必要な費用がすべて含まれていません。

車検費用の中身は、
①トラブル防止や性能維持のための点検・整備料金
②自動車重量税や保険料などの法定費用
③車検事務の手続きを代わって行う検査(車検)手続き費用
の三つに分かれています。代行車検はユーザーの代わ

ス・騒音公害の減少といった効果も見込めます。
「認証工場」では自動車の排気ガスに含まれる有害な一酸化炭素、炭化水素等の濃度を測定して必要な整備を行うなど、地球環境の保全にも貢献しています。ユーザーにとっても確かな点検・整備を実施することで、社会的責任を果たしているといえます。

りに自動車を国の検査場へ持ち込んで車検を受けることで、冒頭の8900円は③の

料金だけを表しています。また車検の際の点検・整備が法律で義務付けられているにもかかわらず、代行車検では実施されないケースがほとんどなので注意が必要。ブレーキやエンジンなどの点検・整備を行わないということは、安全性の低下、つまり事故等を引き起こす可能性が高まることを意味します。

車検は自動車の定期検診です。自動車整備振興会会員の整備工場はすべて、運輸局に認証された信頼できる工場です。車検の際には、ぜひプロの整備士がいる「黄色い看板」の工場に依頼してください。確実な点検・整備を行い、お金にかえられない安心をお届けします。

教えて 平成17年1月1日スタート 自動車リサイクル法

～車検時にはリサイクル料金が必要になります～

リサイクル料金って何？

簡単に言えば、クルマを解体・破碎したときに残るシュレッダーダスト、エアバッグ、カーエアコンのフロンガスの処理費用と、使用済み自動車の情報管理やリサイクル料金の管理の費用です。

リサイクル料金の内訳は

シュレッダーダスト料金	エアバッグ料金	フロン料金	情報管理料金	資金管理料金
-------------	---------	-------	--------	--------

リサイクル料金はいつ支払う必要があるの？

新車は購入時に、今お乗りのクルマは来年2月1日以降最初の車検時まで支払います。今お乗りのクルマを車検前に廃車する場合は廃車時に、お支払いが必要です。

リサイクル料金を支払わないとどうなるの？

支払わないと、車検や新車登録を受けることができないため、クルマに乗ることができなくなりますよ。

リサイクル料金はいくらかかりそう？

乗用車なら7千円～1万8千円くらいになるんだって。クルマによって異なるみたいです。さらに、リサイクル料金とは別に手数料や費用がかかる場合もあります。

これからは、みんなが地球を守らなくちゃね。
テレビとかにリサイクル費用がのと同じ考えなんだよ。



＜ドライブシャフト＞
ドライブシャフトのダストブーツの亀裂、損傷をチェック！

ここで紹介したのは作業のほんの一部です。実際の作業はまだまだ続きます。

みんなで 行こCAR! もらおCAR!

マイカーミニ点検教室

2004おおさか交通安全 ファミリーフェスティバル

と き：9月23日(祝)
ところ：万博記念公園(吹田市)
協 力：茨木自動車整備地区会



富田林市市民ふれあいまつり

と き：11月23日(祝)
ところ：川西河川敷
参 加：富田林自動車整備組合

こんなイベントも

～来場の方に「てんけんくんオリジナルグッズ」をプレゼント～ 点検・整備PR街頭キャンペーン

と き：9月18日(土)10時～11時30分
ところ：南海高野線堺東駅前
主 催：大阪自動車点検整備推進協議会
協 力：堺自動車整備連合会

守口市市民まつり

と き：11月7日(日)
ところ：京阪守口市駅
東出口前広場
参 加：守口門真自動車整備
地区会



Webキャンペーン「近畿物語」 抽選で100名様に 近畿の味覚プレゼント!!

近畿地区各振興会のホームページに掲載しているクイズに正解した方の中から、抽選で100名様に近畿の名産品をプレゼントします。キャンペーン期間中に各振興会のキャンペーンページからキーワードをご覧いただき、応募のページからお申し込みください。

キャンペーン期間：平成16年9月1日(水)～10月31日(日)

こちらにアクセス→ <http://campaign.saspa.or.jp/>

「てんけんくんクイズ」で オリジナルグッズプレゼント!

大阪府自動車整備振興会ホームページの「てんけんくんクイズ」にチャレンジ!
全問正解者の中から抽選でオリジナルグッズをプレゼントします。



こちらにアクセス→ <http://www.js-osaka.or.jp>

グッド・オアシス・キャンペーン (日整連・JAFメイト共催)

1年点検を受けたユーザーに抽選でプレゼントが当たります。

プレゼント1 「温泉宿」(毎月1組2名様)

プレゼント2 「マイカーハンドブック」(毎月100名様)

キャンペーン期間：2005年3月31日(木)まで

こちらにアクセス→ <http://www.jaspa.or.jp/>

走る、曲がる、止まるための点検・整備

第6回 マイカー3点検キャンペーン 日常点検 1年点検 (車検) 2年点検



総勢1000名様に当たる!
キャッシュバックプレゼント

期間 平成16年10月1日(金)～12月31日(金)まで



期間中、会員店で3,000円以上の点検・整備をされた方に応募ハガキを進呈。
ご応募いただいた方の中から抽選で1,000名様に当たります。

応募方法 応募ハガキに必要事項をご記入のうえ、郵送または会員店にお持ちください。
応募締切日 平成17年1月11日(火)(郵送の場合は当日消印有効)
賞品(キャッシュ引換券)の発送をもって発表にさせていただきます。
当選の方は、指定の会員店で現金とお引き換えください。
お問い合わせ (社)大阪府自動車整備振興会
「マイカー3点検キャンペーン係」TEL.06-6613-1162



まずは日常の点検を

車には、人間の体のように「いつの間にか治っていた」という「自然治癒」はありません。変かな、と思ったらすかさず点検し、認証工場で点検・整備を受けましょう。

教室での「座学」講習から始まります。点検・整備の必要性を教わったり、次の実技講習の要領を聞きます。



「ん！これは何なの？」車によって中が違いますが、やっぱり自分の目で確かめておかないとね。

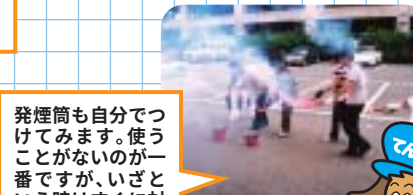


タイヤ交換だってやってみれば納得。力の入れ加減も自分の手が分かってくれます。

「ボンネットを開けたの教室以来かなあ」という人、意外に多いと思います。まず自分の目で見ること——日常点検はユーザーの責任なんです。



いろんな部品。ふだんにするチャンスは少ないですが、きちんとおのの役目を知っていることは大事。



発煙筒も自分でつけてみます。使うことがないのが一番ですが、いざという時はすぐに対処できるように。車内のどこにあるか確かめておく事が大切。

ドライバーのための マイカー点検教室

6月19日に住之江区南港の自動車整備会館で開かれた点検教室に行ってきました。



クイズ&プレゼント

●クイズ●

1面に登場している俳優は

〇〇 英和さん



セレクション・ザ・グロ 20名様



※江崎グリコ(株)より、キャンペーンや商品のご案内をお送りする事があります。
問い合わせ先 ☎0120-834-365

これ一冊で車検のすべてが分かります
(発行(社)大阪府自動車整備振興会)

車検BOOK 200名様



～編集後記～

皆様にはいかがお過ごしでしょうか?

大阪府自動車整備振興会では、皆様方に自動車の定期的な点検・整備の必要性をご理解いただくため、この新聞を発行しております。今号におきましても、今や大阪だけでなく全国的な人気を誇る俳優の赤井英和さんに「車の整備って、ほんま大事なんよ」のお話を伺いました。奥さんや3人のお子たち家族を大事になさっている姿がピンピン伝わってくるインタビューでした。

次号は来年3月の発行予定です。どうぞご期待下さい。ご意見をお待ちしております。

すてきな行楽の季節、皆様のご健康とともに、どうか安全で楽しいドライブを、と願っております。

社団法人 大阪府自動車整備振興会
安全環境使用者対策委員長
玉置 清

はがきに①クイズの答え(〇〇に入る漢字)②希望の商品名③郵便番号・住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦「毎日自動車整備新聞」の中でお気に入りの記事⑧感想を記入し、毎日自動車整備新聞事務局「プレゼント係」(〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞社総合事業局内)へ。締め切りは10月29日(金)。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。